平成26年度 NBC テロ対策訓練の概要

市役所において化学剤を使用したテロが発生したとの想定で、現地で対処する関係機関が、初動対処、救助・救命活動、原因物質の特定、除染活動等の連携を確認し、対応能力等の向上を図ることを目的に、NBC*テロ対策訓練を実施しました。

※NBC とは、放射性物質(Nuclear)、生物剤(Biological)、化学剤(Chemical)の頭文字を総称したものです。

実施日時 平成26年11月23日(日曜日)午前10時~正午

実施場所 豊中市役所及びその周辺(豊中市中桜塚3丁目1番1号)

訓練想定 豊中市役所第2庁舎1階ロビー付近において、「何者かが不審な物を

撒いたようだ。」との通報内容で、化学剤災害を想定した訓練

主 催 大阪府・豊中市

参加機関 大阪府、豊中市、豊中市消防本部、大阪市消防局、吹田市消防本部、

高槻市消防本部、池田市消防本部、箕面市消防本部、茨木市消防本部、 摂津市消防本部、豊能町消防本部、島本町消防本部、大阪府警察本部、 大阪府豊中警察署、陸上自衛隊第3師団、大阪府済生会千里病院、

大阪大学医学部附属病院 (参加者 約270名、参加車両 48台)

協力機関 大阪府立消防学校

≪訓練の記録≫



通報を受けて到着する消防車両交通規制を行う(警察署員)



化学物資が撒かれた建屋内の救助に 向かう



救助活動のために防護服を着用 (消防隊員)



屋外で動けない要救助者の搬送 (消防隊員)



建屋内での要救助者の救助(消防隊員)



建屋地下階から要救助者を搬送 (消防隊員)



応急救護所内でのトリアージ、及び 医療活動(DMAT隊員)



陸上自衛隊が到着、活動調整を行う (各機関、現地調整所)



使われた化学剤の特定、遺留品回収(機動隊員)



建屋地下階で発見した、噴霧器等の 遺留品の検知、措置(機動隊員)



除染テント内で、除染を受ける要救 助者



トリアージ及び医療活動後の救急搬 送(消防隊員)



使われた化学剤の検知、特定(陸上自衛隊員)



汚染地域の除染 (陸上自衛隊員)